

令和3年度 第1回大阪市建設事業評価有識者会議 事業再評価対象事業一覧表

番号	事業名	所管局	事業再評価理由 [回数] ※1	前回全体事業費 (億円) ※2	事業開始年度	前回対応方針	a 対応方針 (案)	b B/C	c 事業進捗率		d 全体事業費の増減の有無 (増減額)	e 完了年度延長の有無 (完了年度)	備考 (a~eの補足等) 全体事業費の増減理由 完了年度の延長理由 対応方針の変更理由等
									前回評価時の 事業進捗率 (事業費ベース)	現在の 事業進捗率 (事業費ベース)			
									1	[街路事業] 河堀口舍利寺線整備事業			
2	[街路事業] 鞍作線整備事業	建設局	④ [4回目]	25	H9	継続C	継続C	1.9	88%	82%	有 25億円⇒27億円	無	[全体事業費の増減理由] 歩道整備費用について、当初計画での費用と現在の整備形態による費用に乖離があることが判明し、事業費の見直しを行ったため。
3	[街路事業] 尼崎堺線(西成南)整備事業	建設局	④ [4回目]	114	H9	継続C	継続A	2.4	57%	53%	有 114億円⇒136億円	無	[全体事業費の増減理由] 南海汐見橋線交差部における道路高架橋において、現計画で計上している費用が近年の同規模工事の実績と乖離していることなどが判明し、事業費の見直しを行ったため。 [対応方針の変更理由] 大阪市密集住宅市街地整備プログラム(R3.3)が策定され、優先的に取り組む路線に位置付けられたため。
4	[街路事業] 十三吹田線整備事業	建設局	④ [4回目]	68	H9	継続C	継続C	1.8	20%	39%	無	無	—
5	[街路事業] 天王寺大和川線整備事業	建設局	④ [3回目]	942	H16	継続B	継続B	1.03 (前回)	78%	88%	無	無	—
6	[街路事業] 長柄堺線整備事業	建設局	④ [2回目]	5.5	H24	継続A	継続A	2.3	15%	40%	有 5.5億円⇒9.6億円	有 R3⇒R6	[全体事業費の増減理由] 周辺の開発が進んだことによる土地価格の上昇等により、用地取得に係る費用が当初見込みよりも増加し、あわせて工事費についても精査を行い、事業費の見直しを行ったため。 [完了年度の変更理由] 重点的に事業を実施してきたものの、用地交渉において、権利者との協議に時間を要し、完了予定年度での完了が困難となったため。
7	[街路事業] 木津川平野線整備事業	建設局	④ [2回目]	121	H24	継続A	継続A	1.10 (前回)	4%	19%	無	無	—

※1 再評価理由の番号については、次のとおり

【国庫補助事業】

①所管省庁の基準により事業再評価が必要なもの

【①以外で市が事業主体である事業】

②事業開始年度から起算して5年目の年度において未着工のもの(平成29年度に事業開始分)

③事業開始年度から起算して5年目の年度において継続中のもの(平成29年度に事業開始分)

④事業再評価を実施した年度から5年以上が経過し、なお継続中のもの(平成28年度事業再評価実施分)

⑤都市計画変更を実施した年度から5年以上が経過し、なお未着工又は継続中のもの(平成28年度に都市計画変更を実施したもの)

⑥その他市長が特に必要と認めるもの

※2 初回の再評価の場合は、事業開始時の全体事業費を表示しています

位置図

